

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ (8問) 版A

なまえ : _____

日づけ : _____

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) 灯台もと暗し

- ア 身近なことは、かえって気づきにくいこと
- イ あれこれ言い合うより、証拠を見せるほうがはっきりすること
- ウ 失敗しないように、前もって用心しておくこと

(2) 顔が広い

- ア お金が、予定より多くかかってしまうこと
- イ とても好きで、それに夢中になること
- ウ 知り合いが多いこと

(3) 立つ鳥跡を濁さず

- ア とても苦労すること
- イ その場を去るときは、後始末をきちんとしておくこと
- ウ 力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと

(4) 肩を落とす

- ア せまい世界にいて、広い世の中のことを知らないこと
- イ 中途半端で、どちらにも役に立たないこと
- ウ がっかりして、元気をなくすこと

(5) 耳をすます

- ア うまくいくように、必要な対策をとること
- イ すぐ近くであること
- ウ 注意して、よく聞こうとすること

(6) 三つ子の魂百まで

- ア とても好きで、それに夢中になること
- イ 人はつき合う友だちによって、よくも悪くもなること
- ウ 小さいときの性格は、年をとっても変わらないこと

(7) 念には念を入れよ

- ア 気をつけたうえにも、さらに気をつけて物事をする
- イ 本当に力のある人は、それをむやみに見せびらかさないこと
- ウ いくら言っても、手ごたえや効き目がないこと

(8) 二兎を追う者は一兎をも得ず

- ア もめごとのあとは、かえって前よりよい関係になること
- イ 食べ物がくさりやすいこと
- ウ 二つのことを同時にしようとすると、どちらもうまいかないこと